

バーモントカップ
第26回全日本少年フットサル大会岩手県大会
開催要項（案）

- 1 主催 (公社) 岩手県サッカー協会
- 2 後援 未定
- 3 特別協賛 ハウス食品株式会社
- 4 協力 (株) モルテン
- 5 主管 (公社) 岩手県サッカー協会フットサル委員会 (公社) 岩手県サッカー協会4種委員会
- 6 期 日 2016年2月13日(土) 開会宣言、1次ラウンドリーグ戦、決勝トーナメント1回戦
2016年2月14日(日) 準々決勝、準決勝、3位決定戦、決勝、閉会式
- 7 会 場 宮古市総合体育館(シーアリーナ)
- 8 参加資格 ①2015年度(公財)日本サッカー協会の個人登録及びフットサル登録を行なった11歳未満(ただし、小学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。
②第1項のチームに登録された選手であること。
③スポーツ安全協会等の傷害保険に加入していること。
- 9 参加チーム数 各地区予選を勝ち抜いた合計24チームとする。各地区の代表枠は、県北3・盛岡7
県南11・沿岸3とする。
- 10 参加申込 ①参加申込書に記載しうる人員は、1チーム当たり17名(役員2名、選手15名)を上限とする。
②参加申込書はEメールにて下記宛送信すること。
chidat0804@gmail.com (公社) 岩手県サッカー協会4種事務局 千田俊和
参加申込の締切は1月25日(月)18:00とする。
③選手の変更については、入替は3名、追加は15名の枠内まで申込みすることができる。その場合、8の参加資格を満たし、かつ本大会(地区予選を含む)において他のチームで出場していないことを条件とする。
④エントリーの変更は、所定の書式に必要事項を記入し、監督会議の際に30部提出すること。
- 11 組 合 せ 1月25日(月)19時から岩手県サッカー協会事務局において組合せ抽選を行う。
- 12 開 会 式 開会式は行なわないが開会宣言により大会を開始する。
- 13 監督会議 2016年2月13日(土) 宮古市民総合体育館会議室
8時30分(C、D、E、Fグループ) 13時00分(A、B、G、Hグループ)
- 14 閉 会 式 2016年2月14日(日) 決勝戦終了後に行う。
- 16 表 彰 優勝・準優勝・第3位・第4位を表彰する。優勝チームには、全日本大会への出場権を与える。望ましいチームには、グッドマナー賞、敢闘賞を授与する。
- 17 競技形式 ①1次ラウンド:24チームを3チームずつ8グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位2チームが決勝トーナメントへ進出する。
②1次ラウンドにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。
勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
(1)得失点差 (2)総得点数 (3)当該チーム間の対戦成績 (4)PK方式
- 18 競技会規定 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。
①ピッチサイズ:32m×16m、センターサークル半径2.5m、ペナルティエリア1/4円ラインの半径5m、ペナルティマーク5m、第2ペナルティマーク8m、交代ゾーンの長さ4m
②使用球:3号球フットサル用ボール(アディダス社のボールを主催者が用意する)
③競技者の数
(1)交代要員の数:10名以内
(2)ベンチに入ることができる人数:12名以内(交代要員10名以内、役員2名以内)
④競技者の用具
(1)シューズ:靴底は接地面が飴色もしくは白色のフットサル用シューズのみ使用可とする。
(スパイクシューズおよび靴底が黒色のものは使用できない)
(2)すね当て:着用のこと
⑤試合時間:20分間(前後半各10分)のランニングタイムとし、準決勝及び決勝戦のみ16分間(前後半各8分)のプレーイングタイムとする。ハーフタイムのインターバルは5分

間とする（前半終了から後半開始まで）。

⑥試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝敗が決定しない場合）

(1)1次ラウンド：引き分け

(2)決勝トーナメント：PK方式により勝敗を決定する。

(3)決勝戦：8分間（前後半4分間）の延長戦（プレーイングタイム）を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。

(4)延長戦に入る前のインターバル：5分間

(5)PK方式に入る前のインターバル：1分間

⑦本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

⑧本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

⑨タイムアウトは適用しない。

⑩キックオフから直接得点することはできない。

⑪GKが手で投げた後、または足で蹴った後、ボールが競技者に触れるかプレーされる、あるいはピッチ面に触れる前にハーフウェーラインを超えたときは、相手側チームに間接フリーキックを与える。間接フリーキックは、ハーフウェーライン上の任意の地点から行われる。

⑫ゴールクリアランスされた後、ボールが競技者に触れるかプレーされる、あるいはピッチ面に触れる前にハーフウェーラインを超えたときは、相手側チームに間接フリーキックを与える。間接フリーキックは、ハーフウェーラインの任意の地点から行われる。

⑬上記以外の細則については、必要に応じて大会実行委員会で決定する。

19 ユニフォーム ①ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも）。

②チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。

③シャツの背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。シャツの前面及びショーツにも選手番号を付けることが望ましい。

④ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。

⑤その他の事項については（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

20 審判 本大会の審判は県4種委員会審判部が担当する。

21 参加料 参加料5,000円を2月1日（月）までに下記口座宛に送金すること。

振込先 岩手銀行青山町支店 普通預金 2013058 （公社）岩手県サッカー協会

22 その他 ①各チームの登録選手は、（公財）日本サッカー協会発行の選手証（写真を貼付したもの）を試合会場に持参すること。不携帯の場合は原則として当該試合への出場を認めない。

②試合開始5分前に当該ピッチのオフィシャル席付近にて、審判員による選手全員のチェックを行う。メンバー表には、エントリー選手のうち先発メンバー5名に○印を、交代要員に△印を付けて提出のこと。

③前半のベンチは、組合せ番号の若いチームがピッチに向かって左側となる。

④試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

⑤指定された場所以外でのボールの使用は禁止する。

----- 大会事務局 -----

（公社）岩手県サッカー協会

4種委員会 事務局 千田俊和

TEL 070-5098-0721 FAX 019-623-7266

Eメール chidat0804@gmail.com